



戸川 和成

◆行政システム（比較政治と市民社会）演習 ◆

今日の都市政策は、地方政府だけでなく、市場のメカニズムが貫徹しない、住民や自治会・町内会、NPOなどの市民社会組織との協働の「ガバナンス」が必要不可欠です。

現在は日本の地方政府と市民社会組織の相互作用をガバナンス論から捉えて、「暮らしの安心・信頼社会」と「持続可能なまちづくり」という視点から都市政策の理論と実践を研究しております。

主要な研究対象は東京23区に着目しており、特別区の都市ガバナンスの実態の解明に取り組んでおります。特別区を取り巻く社会経済問題は「東京問題」として捉えられており、「巨大都市」、「世界都市」、「新自由主義都市」、「生活都市」等の視点から様々な問題が生じております。ぜひ、フィールド・ワークをしながら、一緒に実証研究が出来ると幸いです。